

2017年度（平成29年度）

事業報告書及び決算書

公益財団法人 朝鮮奨学会

目 次

2017年度(平成29年度) 事業報告書

2017年(平成29年)4月1日～2018年(平成30年)3月31日

要 旨	1
【Ⅰ】奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業1）	1
1. 奨学金給付事業	1
1) 奨学生募集	1
2) 奨学生選考	2
3) 奨学金給付	4
2. 学生支援事業	5
1) 年間行事	5
2) 会報誌「セフルム」24号 発刊	8
3) 図書室の運営	8
4) 民族楽器・衣装の貸出	8
3. 学術奨励事業	9
(参考) 公益事業費と奨学生採用者数の推移	10
【Ⅱ】不動産賃貸事業（収益事業1）	11
【Ⅲ】法人業務	12
1. 理事会・評議員会等	12
2. 組織及び人事	14
3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について	15
4. 本会と新宿ビルディング株式会社との共有持分4物件について	15
【Ⅳ】事業報告の附属明細書	16

2017年度(平成29年度) 決算書

2017年(平成29年)4月1日～2018年(平成30年)3月31日

1. 貸借対照表	22
2. 貸借対照表内訳表	23
3. 正味財産増減計算書	24
4. 正味財産増減計算書内訳表	26
5. 財務諸表に対する注記	28
6. 附属明細書	31

公益財団法人 朝鮮奨学会
2017年度(平成29年度)事業報告書

2017年(平成29年)4月1日～2018年(平成30年)3月31日

要 旨

奨学金給付事業において、募集人数は前年度と同じ、大学・大学院生は860名、高校生は800名とした。応募者数は、大学・大学院生は1,325名、高校生は767名で、高校生の応募者は2013年度から5年連続で募集人数を下回った。採用者数は前年度より7名減少の合計1,624名(大学・大学院生883名、高校生741名)となり、年間の奨学金給付総額は122万円減の3億8,135万円となった。

学生支援事業として、奨学生相互の交流と親睦を深め、知識教養を高めるため各種行事を開催し、会報誌を発刊した。また学術奨励事業として大学院生の学術交流を行った。

公益目的事業費は上記の奨学金を含めて5億4,371万円を支出した。特定費用準備資金7,619万円の積み立てを加えた公益目的事業比率は52.40%となった。

収益事業においては、不動産賃貸事業収益は前年度に比べて3,088万円の減となった。収益事業等会計における経常収益は13億917万円、経常費用は5億4,540万円で、経常増減額は7億6,376万円の増となった。

公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計を合算した正味財産増減額は2億380万円の増である。

【 I 】 奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業 1）

1. 奨学金給付事業

1) 奨学生募集

- ・2017年2月、奨学生募集要項を下表の宛先に送付するとともに、ホームページ及び本学会会報誌「セフルム」23号に掲載した。

大学	高等学校等	中学校	教育委員会等	民族団体等	計
731	5,657	201	225	546	7,360

- ・募集対象：日本の高校・大学・大学院の正規課程に在学する韓国人・朝鮮人学生
- ・募集期間：高校奨学生 2017年 4月3日～5月10日
大学・大学院奨学生 4月1日～5月 1日(新規)～4月25日(継続)

- ・奨学生種類別に下表の給付金額、人数で募集を行った。

奨学生の区分		月額(円)	人数(人)	支給予定額(円)
高等学校奨学生		10,000	800	96,000,000
大学奨学生		25,000	750	225,000,000
大学院奨学生	修士・専門職課程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合計			1,660	391,800,000

2) 奨学生選考

- 書類審査及び面接審査を実施し、奨学生選考委員会の審査を経て採用者を決定した。
第1次選考委員会 5月29日(金)、第2次選考委員会 6月30日(金)。
- 応募・採用状況は下表のとおりであった。

奨学生種類別の応募・採用状況

奨学生の区分		項目	応募者数	採用者数	採用率
高等学校奨学生		当年度	767	741	96.6%
		前年度	785	754	96.1%
		増減	-18	-13	+0.6pt
大学奨学生		当年度	1,106	765	69.2%
		前年度	1,134	762	67.2%
		増減	-28	+3	+2.0pt
大学院奨学生	修士・専門職課程	当年度	157	75	47.8%
		前年度	128	74	57.8%
		増減	+29	+1	-10.0pt
	博士課程	当年度	62	43	69.4%
		前年度	73	41	56.2%
		増減	-11	+2	+13.2pt
合計		当年度	2,092	1,624	77.6%
		前年度	2,120	1,631	76.9%
		増減	-28	-7	+0.7pt

継続・新規別の応募・採用状況

奨学生の区分		継続・新規	応募者数	採用者数	採用率
高等学校奨学生		継続	435	417	95.9%
		新規	332	324	97.6%
大学奨学生		継続	427	394	92.3%
		新規	679	371	54.6%
大学院奨学生	修士・専門職課程	継続	24	24	100.0%
		新規	133	51	38.3%
	博士課程	継続	7	7	100.0%
		新規	55	36	65.5%
合計		継続	893	842	94.3%
		新規	1,199	782	65.2%
		計	2,092	1,624	77.6%

高校奨学生 採用者内訳

学校種別	合計	性別		国籍		課程				学年					科										
		男	女	韓国	朝鮮	全日制	定時制	通信制	専攻科	1年	2年	3年	4年	5年	普通	理数	商業	工業	農業	水産	家庭	芸術	保健	国際	総合
高等学校(公立) 264校	423	214	209	400	23	420	3			135	123	164	1		292	5	17	16	2		2	8	6	34	41
高等学校(私立) 205校	308	153	155	307	1	303		5		85	102	121			276		3	4			2	3	1	16	3
高等専門学校 7校	8	6	2	7	1	8					4	2	2				8								
特別支援学校 2校	2	2		1	1	2				1		1			2										
合計 478校	741	375	366	715	26	733	3	5		221	229	288	3		570	5	20	28	2		4	11	7	50	44

大学・大学院奨学生 採用者内訳

大学種別	合計	性別		国籍等		大学院生課程別			大学院生系統別					学部生学年別						学部生系統別					
		男	女	留学生	特別永住者等		博士	修士	専門職	人文	社会	自然	医歯薬	体芸家	1年	2年	3年	4年	5年	6年	人文	社会	自然	医歯薬	体芸家
					韓国	朝鮮																			
国立大学 61校	209	138	71	61	137	11	35	40	5	8	15	52	2	3	15	43	23	35	8	5	24	25	47	32	1
公立大学 24校	53	23	30	9	39	5	3	3	1	1	1	4		1	10	9	13	11	2	1	10	12	8	11	5
私立大学 191校	613	289	324	86	479	48	5	17	9	1	19	8		3	60	148	172	185	11	6	147	272	61	50	52
短期大学 6校	6		6		5	1										4	2				2			2	2
高専専攻科 1校	2	2			2												2						2		
合計 283校	883	452	431	156	662	65	43	60	15	10	35	64	2	7	85	204	212	231	21	12	183	309	118	95	60

大学院生合計 118

学部生合計

765

3) 奨学金給付

- ・奨学金は年3回、奨学生個人の郵貯銀行口座に4カ月分ずつ振り込んだ。
3回の振込時期は、それぞれ6～8月、10～11月、1～2月である。
- ・年間の奨学金給付総額は3億8,135万円（前年度3億8,257万円 122万円減）。

奨学生の区分	採用者数	年間辞退数	年度末在籍数	年間奨学金額(円)
高等学校	731	5	726	87,300,000
高等専門学校	8	0	8	960,000
特別支援学校	2	0	2	240,000
小計	741	5	736	88,500,000
大学(学部生)	765	23	742	225,150,000
大学院 専門職課程	15	0	15	6,560,000
大学院 修士課程	60	5	55	27,960,000
大学院 博士課程	43	4	39	33,180,000
小計	883	32	851	292,850,000
合計	1,624	37	1,587	381,350,000

2. 学生支援事業

1) 年間行事

奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上のため以下の行事を行った。

行事対象地域（都道府県）

本部：東京、神奈川、千葉、埼玉

関西：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

東海：愛知、三重、岐阜

福岡：福岡、山口、大分、佐賀

①高校奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	対象者	参加者(参加率)
兵庫	6月24日(土)	兵庫県学校厚生会館	135名	78名(57.8%)
京都	6月24日(土)	YIC京都工科大学校	37名	22名(59.5%)
大阪	6月25日(日)	梅田アクトスリーホール	237名	127名(53.6%)
本部	7月1日(土)	本部会議室	138名	57名(41.3%)
東海	7月2日(日)	名古屋会議室 (名古屋駅前店)	46名	14名(30.4%)
福岡	7月2日(日)	パークサイドビル	38名	11名(28.9%)
合計			631名	309名(49.0%)

内容：奨学会紹介ビデオ上映、歓迎辞、選考結果報告、懇談 他

②大学・大学院奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	対象者	参加者(参加率)
本部 (東京)	7月22日(土)	ベルサール新宿グランド 5階ルームG・H	331名	209名(63.1%)
関西 (大阪)	7月23日(日)	此花会館 大ホール	352名	205名(58.2%)
合計			683名	414名(60.6%)

内容：奨学会紹介ビデオ上映、代表理事歓迎辞、選考結果報告、懇親会 他

③第44回 高校奨学生サマーキャンプ

対象者	全ての高校奨学生	参加費	5,000円
開催日	8月1日(火)～4日(金)	場所	休暇村妙高(新潟県)
参加者数	高校奨学生 64名 大学奨学生スタッフ 12名		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学習：松代大本営フィールドワーク、民族楽器体験、母国語学習、歌 ・班討論 ・レクリエーション：班対抗ゲーム、オリエンテーリング、バーベキュー、キャンプファイアー 		

④講演会（大学・大学院奨学生対象）

地域 対象者	開催日・会場・講師・演題	参加者(参加率)
本部 326名	12月10日(日) 新宿ファーストウエスト 和田春樹(東京大学名誉教授・本会評議員) 「韓国併合百年の今日と慰安婦問題」	87名(26.7%)
関西支部 349名	10月1日(日) 梅田アクトスリーホール 外村大(東京大学大学院教授) 「戦時下の史実と人びとの経験から学ぶこと」	115名(32.9%)

⑤秋の交流会

地域	開催日	場所・内容	参加者
本部	10月14日(土)	民芸品作り&伝統遊び 朝鮮奨学会 本部(東京)	高校生 16名
東海	10月15日(日)	トヨタ産業技術記念館見学・懇談	高校生 8名 大学生 13名
福岡	10月15日(日)	皿倉山ハイキング ※雨天の為、プログラムを短縮。	高校生 10名 大学生 16名
関西	10月22日(日)	堺・緑のミュージアムハーベストの丘 散策・バーベキュー	台風接近のため中止
合計			高校生 34名 大学生 29名

⑥大学奨学生懇談会

学部生を対象として本部と関西地域で実施。1グループ10～20名で懇談を行った。
主な話題は国籍、アイデンティティ、就職活動、他。

地域	開催日	会場	対象者	参加者(参加率)
本部	11月8日(水) ～ 11月14日(火)	朝鮮奨学会 本部(東京)	277名	172名(62.1%)
関西	11月16日(木)	コープイン京都	316名	168名(53.2%)
	11月17日(金)	神戸市勤労会館		
	11月18日(土) ～ 11月22日(水)	朝鮮奨学会 関西奨学会館(大阪)		
合計			593名	340名(57.3%)

⑦教養講座（大学・大学院奨学生対象）

地域	開催日	会場・内容	参加者
本部	2018年 ①1月18日(木) ②3月12日(月)	『軍艦島・世界遺産登録問題と強制徴用を考える』 ビデオ上映・ミニ学習・懇談 朝鮮奨学会 本部(東京)	①41名 ②36名

⑧第39回ウリ高校奨学生文化祭

開催日時	12月24日(日) 午後2時5分 開演 4時 閉演
場 所	大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
出演者	55名(高校奨学生45名 大学奨学生2名 その他の高校生8名) ・奨学生有志 5地域(関東、東海、関西、京都(高校大学合同)、福岡) ・学校出演 3校2演目 ・個人出演 7名
観覧者	397名(高校生157名 大学生85名 学校関係者21名 保護者104名 一般31名)
主な演目	合唱、独唱 舞踊(扇の舞、巫女の舞、寺党の舞) 楽器演奏等(プンムルノリ、タンソ演奏、ピアノ独奏、フルート独奏)

⑨高校奨学生 卒業生歓送会

地域	開催日	会 場	対象者	参加者(参加率)	参加卒業生
本部	2018年 2月18日(日)	朝鮮奨学会 本部(東京)	136名	42名(30.9%)	16名
京都	2月3日(土)	YIC京都工科大学校	37名	12名(32.4%)	4名
兵庫	2月3日(土)	兵庫県私学会館	135名	63名(46.7%)	21名
大阪	2月4日(日)	梅田アクトスリーホール	237名	81名(34.2%)	22名
東海	2月4日(日)	名古屋会議室 名古屋駅前店	46名	19名(41.3%)	6名
福岡	2月4日(日)	TKP小倉駅前ビジネスセンター	38名	18名(47.4%)	4名
合 計			629名	235名(37.4%)	73名

⑩大学・大学院奨学生 卒業生歓送会(本部と関西支部では母国語発表会を実施)

地域	開催日	会 場	対象者	参加者(参加率)	参加卒業生
本部	2018年 2月10日(土)	新宿住友ビル	328名	128名(39.0%)	28名
関西	2月4日(日)	梅田アクトスリーホール	348名	124名(35.6%)	25名
東海	2月4日(日)	北京料理 百楽	49名	25名(51.0%)	12名
福岡	2月4日(日)	中国菜館 福新楼	30名	15名(50.0%)	5名
合 計			755名	292名(38.7%)	70名

⑪母国語講座

地域	開講日	会 場	対象者	受講者
本部	8月26日(土)・27日(日)	朝鮮奨学会 本部	基礎・初級	高校生 3名 大学生 1名
関西	8月19日(土)・20日(日)	朝鮮奨学会関西奨学会館	基礎・初級	高校生 5名 大学生 1名

春期は本部・関西ともに応募者1名、開講人数に至らず開講しなかった。

2) 会報誌「セフルム」24号 発刊

本財団事業の広報と奨学生の教養向上のため、年1回の会報誌を発刊している。

発刊日	2018年2月10日(土)	発行部数	11,200部
体裁	B5判 本文72ページ	編集・発行	公益財団法人朝鮮奨学会
送付先	大学奨学生 867、高校奨学生 736、 全国の大学 716、全国の高校 6,409、同胞多住地域の中学校 280、 教育委員会等 225、各種団体、他 1,020 (合計 10,253) ※他に2018年度の新規採用奨学生に送付予定		
主な記事	<ul style="list-style-type: none"> ・講演要旨(本部・支部) ・歴史探訪〈川越唐人揃い〉 ・第45回高校奨学生サマーキャンプ ・第39回ウリ高校奨学生文化祭 ・わが国の世界遺産〈百済歴史遺跡地区〉 ・文化マダン〈丹青〉 ・奨学生紹介(高校生、大学生、大学院生 各4名) ・芸術系奨学生作品紹介(8作品) ・奨学生レポート紹介 		

3) 図書室の運営

所在地	朝鮮奨学会 本部	開室日	月～金曜日 10:00～17:00
蔵書数	日本語書籍 8,344点 韓国語・朝鮮語書籍 8,612点 日本語雑誌 436誌 韓国語・朝鮮語雑誌 385誌 新聞 37紙(日本語、韓国語・朝鮮語) ※別室「旗田巍文庫」に書籍2,917点、雑誌190点を収蔵		
年間利用状況	閲覧者数 157名(うち奨学生36名) 貸出冊数 164冊(うち奨学生37冊)		
年間図書購入	日本語書籍 177点 韓国語・朝鮮語書籍 2点		

4) 民族楽器・衣装の貸出

地域	貸出件数	貸出先	貸出数量(延べ)		
			楽器	衣装	計
本部	6件	学生団体 1件	4		4
		青年団体 2件	21	16	37
		元大学院奨学生 3件	6	3	9
関西	8件	日本の高校 2件		13	13
		朝鮮学校 2件	7		7
		学生団体 1件	5	20	25
		同胞団体 2件		28	28
		その他 1件		2	2
合計 14件			43	82	125

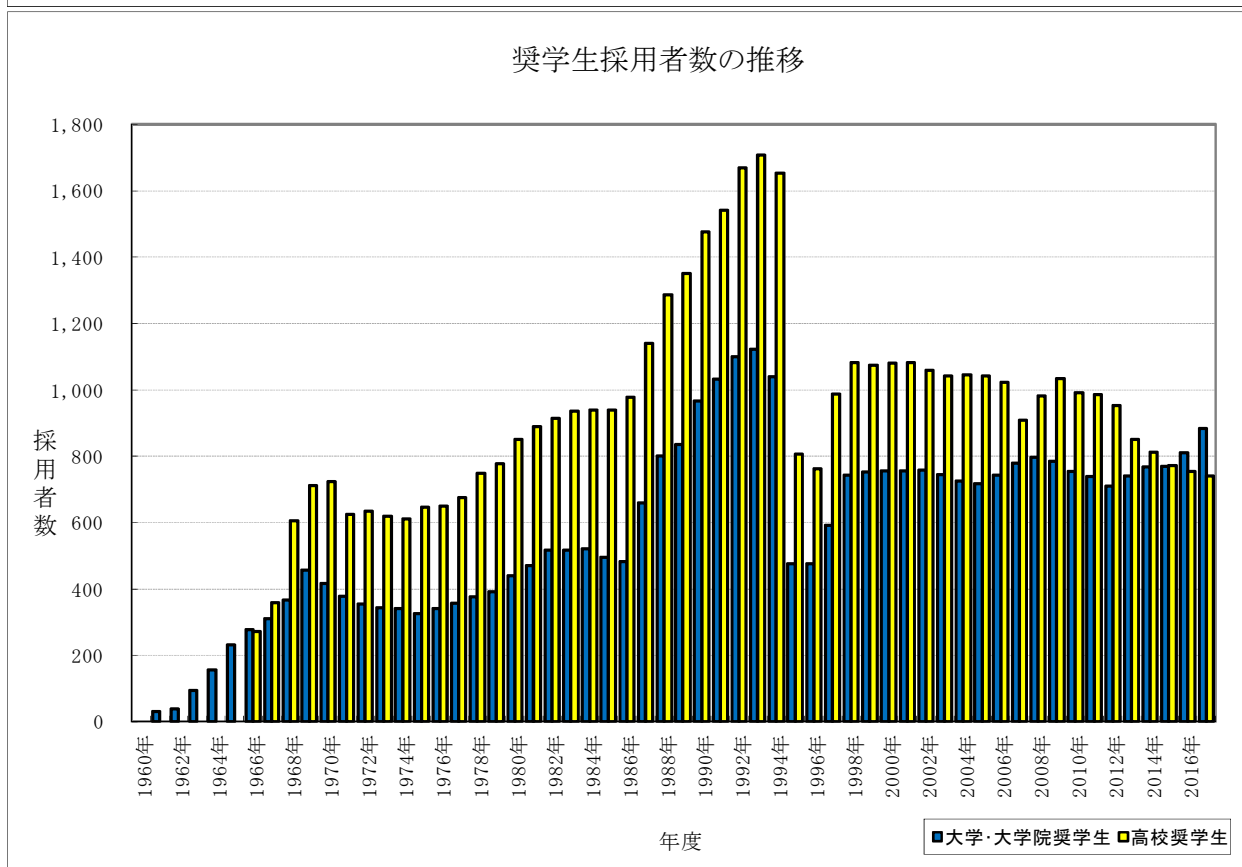
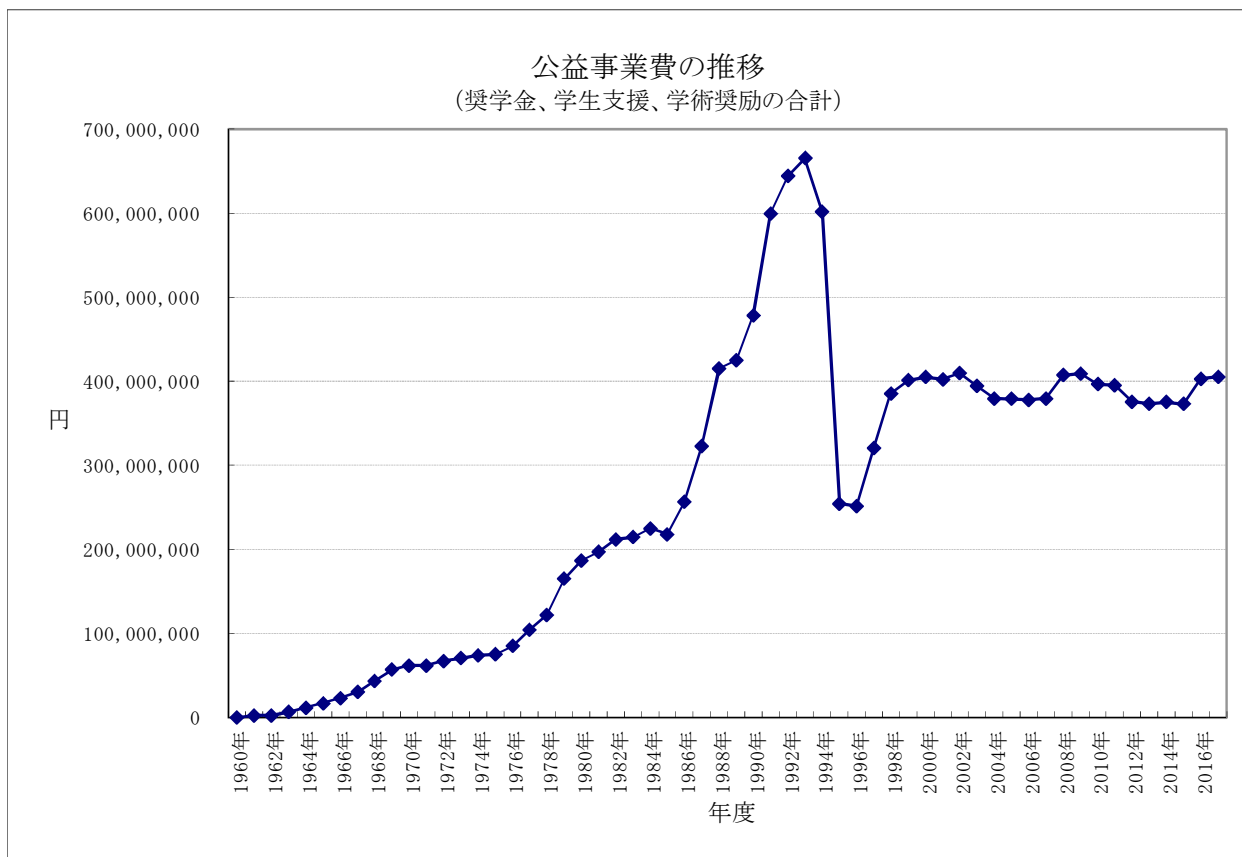
3. 学術奨励事業

大学院生懇談会・研究紹介

大学院奨学生との学術交流と親睦を図るため、研究紹介と懇親会を行った。

地域	開催日	場所	発表者	対象者	出席者
本部	11月12日(日)	朝鮮奨学会 本部 会議室	4名	49名	24名
関西	10月29日(日)	朝鮮奨学会 関西奨学会館 ホール	4名	32名	16名
発表者と研究紹介題目					
本部	『アメリカ連邦議会において州議会経験が議員にもたらす影響 - 政党によるリソースとポスト配分を中心に』 (慶應義塾大学大学院博 修士2年 男性)				
	『線維芽細胞の性状に依存したがん細胞浸潤の分子機構の解明』 (東京大学大学院 修士2年 男性)				
	『バイオエネルギー生産に重要な酵素について』 (東京大学大学院 博士1年 女性)				
	『クロマグロ仔・稚魚用微粒子配合飼料開発に関する研究』 (東京大学大学院 博士3年 男性)				
関西支部	『長い DNA 断片の急速な分解は、環境 DNA を用いた生物分布やバイオマスの推定精度を向上させる』 (神戸大学大学院 修士2年 男性)				
	『慶州狼山陵旨塔塑造四方仏像について』 (大阪大学大学院 修士2年 女性)				
	『条約の留保から見る人種差別撤廃条約の国内適用』 (大阪大学大学院 修士1年 男性)				
	『南九州鹿児島湾ワカミコ火口海底熱水環境での窒素循環：鉍物と流体の化学分析及び窒素同位体の研究』 (岡山大学大学院 博士3年 男性)				

(参考) 公益事業費と奨学生採用者数の推移



【Ⅱ】不動産賃貸事業（収益事業1）

会館の運営

1) 概況

大手テナント仲介業者の調査によると、東京ビジネス地区の既存テナントビルの平均空室率は2017年度初3.07%から年度末2.70%に低下し、賃料相場は坪当たり18,583円から19,473円へと890円上昇した。

2) テナント入居状況

本館ビル（新宿）は空室率4.3%（1階180坪）からスタートした。既存テナントの解約（10月末日）、既存テナントの借り増し（11月1日）、新規テナントの入居（2018年3月1日）があり、年度末には満室となった。

別館ビル（代々木）、関西奨学会館（大阪）は満室である。

3) ビルリニューアル

本館ビルは、保全計画に従って2015年度から5年計画で開始した低圧配電盤及び幹線更新工事を2年前倒しして完了し、その他、外壁補修工事等を実施した。

別館ビルは必要な補修工事を行い、関西会館ビルは屋上防水工事等を実施した。

4) 特定資産の積立

減価償却引当資産2,000万円、預り敷金等引当資産2,000万円を積み増した。

【Ⅲ】法人業務

1. 理事会・評議員会等

- 1) 第 254 回 臨時理事会 (2017 年 5 月 26 日)
第一号議案 役員等候補選出委員会の委員選任の件
原案通り承認

- 2) 第 255 回 通常理事会 (2017 年 6 月 2 日)
第一号議案 2016年度(平成28年度) 事業報告書及び決算書案の承認の件
原案通り承認
第二号議案 第136回臨時評議員会の召集の件
日時 2017年6月17日(土) 午後2時～2時15分
場所 (公財)朝鮮奨学会 会議室
議題 第一号議案 役員等候補選出委員会の委員選任の件
原案通り承認
第三号議案 第137回定時評議員会の招集の件
日時 2017年6月17日(土) 午後2時30分～4時30分
場所 (公財)朝鮮奨学会 会議室
議題 第一号議案 2016年度(平成28年度) 事業報告書及び決算書案の承認の件
第二号議案 評議員の補充選任の件
原案通り承認

- 3) 第 136 回臨時評議員会 (2017 年 6 月 17 日)
第一号議案 役員等候補選出委員会の委員選任の件
原案通り承認

- 4) 役員等候補選出委員会 (2017 年 6 月 17 日)
第一号議案 評議員補充選任に伴う候補者選出の件
原案通り承認

- 5) 第 137 回定時評議員会 (2017 年 6 月 17 日)
第一号議案 2016年度(平成28年度) 事業報告書及び決算書案の承認の件
原案通り承認
第二号議案 評議員の補充選任の件
原案通り承認

- 6) 第 256 回 臨時理事会 (2017 年 11 月 30 日)
第一号議案 関西支部廃止の件
原案通り承認

7) 第 257 回 通常理事会 (2018 年 3 月 2 日)

第一号議案 2018年度(平成30年度)事業計画書及び収支予算書案の審議

原案通り承認

第二号議案 第138回臨時評議員会の招集の件

日時 2018年3月17日(土) 午後2時～4時

場所 (公財)朝鮮奨学会 会議室

議題 第一号議案 2018年度(平成30年度)事業計画書及び収支予算書案の承認の件

第二号議案 4物件(北新宿寮・熱海プラザ・白鳥マンション・那須塩原の土地)
売却の承認の件

原案通り承認

8) 第 138 回 臨時評議員会 (2018 年 3 月 17 日)

第一号議案 2018年度(平成30年度)事業計画書及び収支予算書案の承認の件

原案通り承認

第二号議案 4物件(北新宿寮・熱海プラザ・白鳥マンション・那須塩原の土地)

売却の承認の件

原案通り承認

2. 組織及び人事 2018年(平成30年)3月31日現在

1) 評議員・役員

	定数	現在数	常勤	非常勤
評議員	10～15名	12名	0名	12名
理事	5～10名	6名	4名	2名
監事	2～3名	2名	0名	2名

評議員（就任順）

氏名	就任(初任)	主な経歴
奥島孝康	2004年3月19日	早稲田大学総長
李成市	2006年3月18日	早稲田大学教授
鄭東善	2008年3月22日	在日本朝鮮京都府商工会会長
金舜植	2008年3月22日	弁護士
具大石	2010年3月20日	在日本朝鮮人中央教育会会長
柳時悦	2010年3月20日	歯科医師
田中宏	2011年6月25日	一橋大学教授
李宇海	2012年9月2日	弁護士
和田春樹	2016年6月18日	東京大学教授
田中優子	2016年6月18日	法政大学総長
權清志	2016年6月18日	在日本大韓民国青年商工人連合会会長
吳圭祥	2017年6月17日	朝鮮大 학교 教授

役員

役名	氏名	就任(初任)	主な経歴
理事 代表理事	鄭夢周	2012年6月23日	団体役員
理事 代表理事	崔寅泰	2016年6月18日	朝鮮高級学校校長
理事 非常勤	内海愛子	2016年6月18日	恵泉女学園大学教授
理事 非常勤	井出嘉憲	2016年6月18日	東京大学教授
理事 常務理事	崔根福	2012年9月2日	法人職員
理事 常務理事	金鐘基	2016年6月18日	法人職員
監事 非常勤	洪南基	2010年3月20日	会社役員
監事 非常勤	張界満	2012年9月2日	弁護士

2) 顧問(非常勤) 6名

氏名	就任(初任)	備考
権 碩 鳳	2001年	元代表理事
具 文 浩	2008年	元代表理事
呉 亨 鎮	2010年	元代表理事
宋 台 植	2010年	元代表理事
金 宰 淑	2016年	元監事
李 隆 珩	2016年	前常務理事

3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名

氏名	就任(初任)	現職
曹 基 哲	2008年	お茶の水女子大学教授
早乙女雅博	2009年	東京大学教授
柳 赫 秀	2013年	横浜国立大学教授

4) 職員 13名(常勤)

本部 10名

関西支部 3名

3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について

1) 奨学金応募資格に関する下記の要望書を受信・受領した。

① 朝鮮大学校学長・朝鮮高級学校校長会会長(東京朝鮮中高級学校校長)

「民族学校学生、生徒への奨学生応募資格認定を求める要望書」(5月24日)

② 朝鮮学校全国オモニ会連絡会代表「要望書」(5月30日)

③ 青丘学院つくば中学校・高等学校理事長より、理事・監事・評議員宛てに「文書」(要望及び質問状)(6月8日)

④ 朝鮮学校全国オモニ会連絡会「要望書」(9月8日)

上記、①②③の要望書に対して、「真摯に討議を重ねており」「現時点ではご要望に沿えない」という本会の回答書を送付した。

2) 日本側理事を共同座長とし、理事懇談会を7回開催(4月5日、5月26日、7月20日、10月25日、11月30日、2018年1月31日、3月29日)、論点整理等を行った。

4. 本会と新宿ビルディング株式会社との共有持分4物件について

本会が4分の3持分、新宿ビルディング株式会社(以下「新宿ビル」)が4分の1持分の共有持分4物件(北新宿寮・熱海プラザ・白鳥マンション・那須塩原の土地)の処理を進めた。

11月20日、本会と新宿ビルとの間で合意書が結ばれ、共有持分4物件の新宿ビル持分すべてを本会が取得し、登記移転手続を完了した。なお、新宿ビル持分4分の1の仮差押は2018年1月12日に解除した。

2018年3月17日、第138回臨時評議員会第二号議案において、4物件の売却が承認された。

【IV】 事業報告の附属明細書

2017年度（平成29年度）事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項なし。

公益財団法人 朝鮮奨学会
2017年度(平成29年度)決算書

2017年(平成29年)4月1日～2018年(平成30年)3月31日

貸 借 対 照 表
2018年(平成30年) 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	206,138,349	171,517,064	34,621,285
未収金	293,918	104,518	189,400
前払金	29,440	3,674,982	△ 3,645,542
貯蔵品	228,467	370,235	△ 141,768
短期貸付金	0	90,000	△ 90,000
未収消費税等	3,402,600	0	3,402,600
流動資産合計	210,092,774	175,756,799	34,335,975
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	285,125,318	285,125,318	0
定期預金	566,463,140	566,463,140	0
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	1,051,588,458	1,051,588,458	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	48,309,282	39,889,297	8,419,985
建替時奨学事業等積立資産	304,761,904	228,571,428	76,190,476
減価償却引当資産	856,597,398	836,651,000	19,946,398
ビルリニューアル引当資産	69,456,523	89,366,523	△ 19,910,000
預り敷金引当資産	866,128,526	806,573,327	59,555,199
特定資産合計	2,145,253,633	2,001,051,575	144,202,058
(3) その他の固定資産			
土地	59,359,128	32,561,250	26,797,878
建物	1,178,645,323	1,236,683,285	△ 58,037,962
建物附属設備	196,416,665	89,330,360	107,086,305
構築物	2,867,544	3,307,432	△ 439,888
機械装置	1	1	0
什器備品	2,323,823	2,863,053	△ 539,230
建設仮勘定	0	112,860,000	△ 112,860,000
ソフトウェア	0	70,286	△ 70,286
投資有価証券	9,638,517	12,682,259	△ 3,043,742
電話加入権	1,132,212	1,132,212	0
出資金	5,000	5,000	0
敷金・保証金	590,000	590,000	0
長期未収金	0	31,764,845	△ 31,764,845
その他固定資産合計	1,450,978,213	1,523,849,983	△ 72,871,770
固定資産合計	4,647,820,304	4,576,490,016	71,330,288
資産合計	4,857,913,078	4,752,246,815	105,666,263
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,382,644	20,019,448	△ 1,636,804
前受金	107,557,317	108,295,824	△ 738,507
仮受金	1,068	0	1,068
未払法人税等	211,000	211,000	0
未払消費税等	6,450,900	12,394,300	△ 5,943,400
預り金	2,033,561	936,683	1,096,878
流動負債合計	134,636,490	141,857,255	△ 7,220,765
2. 固定負債			
長期借入金	436,700,000	553,100,000	△ 116,400,000
新宿ビル勘定未払金	308,771,550	332,771,550	△ 24,000,000
役員退職引当金	12,663,217	9,185,617	3,477,600
退職給付引当金	35,646,065	30,703,680	4,942,385
預り敷金・保証金	1,122,729,333	1,081,667,533	41,061,800
固定負債合計	1,916,510,165	2,007,428,380	△ 90,918,215
負債合計	2,051,146,655	2,149,285,635	△ 98,138,980
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
土地受贈益	199,879,388	199,879,388	0
受取寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	399,879,388	399,879,388	0
(うち基本財産への充当額)	(399,879,388)	(399,879,388)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	2,406,887,035	2,203,081,792	203,805,243
(うち特定資産への充当額)	(651,709,070)	(651,709,070)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,230,815,825)	(1,154,588,951)	(76,226,874)
正味財産合計	2,806,766,423	2,602,961,180	203,805,243
負債及び正味財産合計	4,857,913,078	4,752,246,815	105,666,263

貸借対照表内訳表
2018年(平成30年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	50,657,521	155,479,760	1,068		206,138,349
未収金		293,918			293,918
前払金		29,440			29,440
貯蔵品	228,467				228,467
他会計勘定		8,588,512		△ 8,588,512	0
未収消費税等		3,402,600			3,402,600
流動資産合計	50,885,988	167,794,230	1,068	△ 8,588,512	210,092,774
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	35,009,226	249,516,454	599,638		285,125,318
定期預金	566,463,140				566,463,140
投資有価証券	200,000,000				200,000,000
基本財産合計	801,472,366	249,516,454	599,638	0	1,051,588,458
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	42,558,976	2,496,629	3,253,677		48,309,282
建替時奨学事業等積立資産	304,761,904				304,761,904
減価償却引当資産		856,597,398			856,597,398
ビル・リニューアル引当資産		69,456,523			69,456,523
預り敷金引当資産		866,128,526			866,128,526
特定資産合計	347,320,880	1,794,679,076	3,253,677	0	2,145,253,633
(3) その他の固定資産					
土地	45,150,465	10,650,005	3,558,658		59,359,128
建物	63,082,862	1,111,873,581	3,688,880		1,178,645,323
建物附属設備	6,399,480	189,458,188	558,997		196,416,665
構築物	88,893	2,770,048	8,603		2,867,544
機械装置		1			1
什器備品	1,412,435	754,649	156,739		2,323,823
投資有価証券	9,638,517				9,638,517
電話加入権	1,132,212				1,132,212
出資金	5,000				5,000
敷金・保証金		540,000	50,000		590,000
その他固定資産合計	126,909,864	1,316,046,472	8,021,877	0	1,450,978,213
固定資産合計	1,275,703,110	3,360,242,002	11,875,192	0	4,647,820,304
資産合計	1,326,589,098	3,528,036,232	11,876,260	△ 8,588,512	4,857,913,078
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金		18,382,644			18,382,644
前受金		107,557,317			107,557,317
仮受金			1,068		1,068
未払法人税等		211,000			211,000
未払消費税等		6,450,900			6,450,900
預り金	2,033,561	0			2,033,561
他会計勘定	142,182	4,765,587	3,680,743	△ 8,588,512	0
流動負債合計	2,175,743	137,367,448	3,681,811	△ 8,588,512	134,636,490
2. 固定負債					
長期借入金		436,700,000			436,700,000
新宿ビル勘定未払金		308,771,550			308,771,550
役員退職引当金	10,130,573	1,266,322	1,266,322		12,663,217
退職給付引当金	32,428,403	1,230,307	1,987,355		35,646,065
預り敷金・保証金		1,122,729,333			1,122,729,333
固定負債合計	42,558,976	1,870,697,512	3,253,677	0	1,916,510,165
負債合計	44,734,719	2,008,064,960	6,935,488	△ 8,588,512	2,051,146,655
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
土地受贈益	6,196,261	193,083,489	599,638		199,879,388
受取寄付金	200,000,000				200,000,000
指定正味財産合計	206,196,261	193,083,489	599,638	0	399,879,388
(うち基本財産への充当額)	(206,196,261)	(193,083,489)	(599,638)		(399,879,388)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	1,075,658,118	1,326,887,783	4,341,134		2,406,887,035
(うち基本財産への充当額)	(595,276,105)	(56,432,965)	(0)		(651,709,070)
(うち特定資産への充当額)	(304,761,904)	(926,053,921)	(0)		(1,230,815,825)
正味財産合計	1,281,854,379	1,519,971,272	4,940,772	0	2,806,766,423
負債及び正味財産合計	1,326,589,098	3,528,036,232	11,876,260	△ 8,588,512	4,857,913,078

正味財産増減計算書
2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	252,901	274,241	-21,340
基本財産受取利息	252,901	274,241	-21,340
特定資産運用益	1,299,228	3,500,006	-2,200,778
特定資産受取利息	1,299,228	3,500,006	-2,200,778
事業収益	1,306,952,748	1,337,837,233	-30,884,485
不動産賃貸事業収益	1,306,952,748	1,337,837,233	-30,884,485
受取寄付金	0	0	0
雑収益	2,380,379	4,861,060	-2,480,681
受取利息	660	40	620
雑収益	2,379,719	4,861,020	-2,481,301
経常収益計	1,310,885,256	1,346,472,540	-35,587,284
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	31,298,400	32,602,500	-1,304,100
給料手当	75,330,300	78,029,655	-2,699,355
臨時雇賃金	2,058,085	1,523,531	534,554
役員退職引当金繰入額	3,129,840	3,910,904	-781,064
退職給付費用	4,644,416	8,543,879	-3,899,463
福利厚生費	15,204,580	17,313,726	-2,109,146
会議費	145,743	103,194	42,549
会場費	1,843,151	1,741,771	101,380
旅費交通費	10,599,274	9,102,072	1,497,202
通信運搬費	3,704,614	3,323,064	381,550
減価償却費	89,603,712	89,318,195	285,517
消耗什器備品費	884,252	647,842	236,410
消耗品費	2,640,624	2,453,782	186,842
保守修繕費	17,728,977	65,356,196	-47,627,219
印刷製本費	1,853,205	1,992,481	-139,276
光熱水料費	148,295,531	143,923,579	4,371,952
賃借料	233,340	229,108	4,232
保険料	3,318,720	3,321,560	-2,840
諸謝金	7,144,534	6,610,996	533,538
租税公課	151,269,995	150,440,909	829,086
支払奨学金	381,350,000	382,570,000	-1,220,000
保守管理委託費	118,223,365	113,072,865	5,150,500
野外活動費	4,610,211	4,336,743	273,468
支払手数料	2,641,895	7,014,266	-4,372,371
新聞図書費	1,262,284	1,195,674	66,610
記念品費	122,603	86,501	36,102
諸会費	74,630	58,000	16,630
渉外費	929,330	810,919	118,411
支払利息	7,113,473	8,616,617	-1,503,144
雑費	1,718,021	292,746	1,425,275
期首棚卸高	370,235	450,471	-80,236
期末棚卸高	-228,467	-370,235	141,768
事業費計	1,089,118,873	1,138,623,511	-49,504,638
管理費			
役員報酬	3,477,600	3,622,500	-144,900
役員報酬(理事会・評議員会交通費)	1,514,632	2,828,695	-1,314,063
給料手当	4,702,979	4,948,179	-245,200
役員退職引当金繰入額	347,760	434,546	-86,786
退職給付費用	297,969	486,266	-188,297
福利厚生費	1,055,263	1,200,541	-145,278
会議費	455,020	411,442	43,578
旅費交通費	586,139	627,705	-41,566
通信運搬費	22,697	25,556	-2,859
減価償却費	354,894	340,173	14,721
消耗什器備品費	24,248	358	23,890
消耗品費	53,090	51,774	1,316
保守修繕費	64,717	125,152	-60,435
光熱水料費	8,897	10,168	-1,271
賃借料	6,731	6,607	124
諸謝金	3,197,814	3,351,739	-153,925
租税公課	487,859	460,641	27,218
支払手数料	6,421	7,862	-1,441
新聞図書費	4,858	5,814	-956
渉外費	1,052,392	1,974,690	-922,298
支払利息	21,405	25,927	-4,522
雑費	6,755	4,826	1,929
管理費計	17,750,140	20,951,161	-3,201,021
経常費用計	1,106,869,013	1,159,574,672	-52,705,659
評価損益等調整前当期経常増減額	204,016,243	186,897,868	17,118,375
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	-2,460,000	2,460,000
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	-2,460,000	2,460,000
当期経常増減額	204,016,243	184,437,868	19,578,375
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
新宿ビル勘定過年度修正損	0	356,771,550	-356,771,550
雑損失	0	993	-993
経常外費用計	0	356,772,543	-356,772,543
当期経常外増減額	0	-356,772,543	356,772,543
税引前当期一般正味財産増減額	204,016,243	-172,334,675	376,350,918
法人税、住民税及び事業税	211,000	211,000	0
当期一般正味財産増減額	203,805,243	-172,545,675	376,350,918
一般正味財産期首残高	2,203,081,792	2,375,627,467	-172,545,675
一般正味財産期末残高	2,406,887,035	2,203,081,792	203,805,243
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	399,879,388	399,879,388	0
指定正味財産期末残高	399,879,388	399,879,388	0
III 正味財産期末残高	2,806,766,423	2,602,961,180	203,805,243

正味財産増減計算書内訳表
2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	252,901			252,901
基本財産受取利息	252,901			252,901
特定資産運用益	140,000	1,159,228		1,299,228
特定資産受取利息	140,000	1,159,228		1,299,228
事業収益		1,306,952,748		1,306,952,748
不動産賃貸事業収益		1,306,952,748		1,306,952,748
受取寄付金	0			0
雑収益	1,282,625	1,064,524	33,230	2,380,379
受取利息	14	646	0	660
雑収益	1,282,611	1,063,878	33,230	2,379,719
経常収益計	1,675,526	1,309,176,500	33,230	1,310,885,256
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	27,820,800	3,477,600		31,298,400
給料手当	66,983,786	8,346,514		75,330,300
臨時雇賃金	2,058,085			2,058,085
役員退職引当金繰入額	2,782,080	347,760		3,129,840
退職給付費用	4,339,325	305,091		4,644,416
福利厚生費	13,431,022	1,773,558		15,204,580
会議費	145,743			145,743
会場費	1,843,151			1,843,151
旅費交通費	9,765,893	833,381		10,599,274
通信運搬費	3,452,534	252,080		3,704,614
減価償却費	4,361,382	85,242,330		89,603,712
消耗什器備品費	841,752	42,500		884,252
消耗品費	2,580,322	60,302		2,640,624
保守修繕費	2,884,774	14,844,203		17,728,977
印刷製本費	1,853,205			1,853,205
光熱水料費	308,396	147,987,135		148,295,531
賃借料	233,340			233,340
保険料	45,640	3,273,080		3,318,720
諸謝金	2,175,600	4,968,934		7,144,534
租税公課	5,686,116	145,583,879		151,269,995
支払奨学金	381,350,000			381,350,000
保守管理委託費		118,223,365		118,223,365
野外活動費	4,610,211			4,610,211
支払手数料	413,737	2,228,158		2,641,895
新聞図書費	1,262,284			1,262,284
記念品費	122,603			122,603
諸会費		74,630		74,630
渉外費	365,501	563,829		929,330
支払利息	221,181	6,892,292		7,113,473
雑費	1,630,817	87,204		1,718,021
期首棚卸高	370,235			370,235
期末棚卸高	-228,467			-228,467
事業費計	543,711,048	545,407,825	0	1,089,118,873
管理費				
役員報酬			3,477,600	3,477,600
役員報酬(理事会・評議員会交通費)			1,514,632	1,514,632
給料手当			4,702,979	4,702,979
役員退職引当金繰入額			347,760	347,760
退職給付費用			297,969	297,969
福利厚生費			1,055,263	1,055,263
会議費			455,020	455,020
旅費交通費			586,139	586,139
通信運搬費			22,697	22,697
減価償却費			354,894	354,894
消耗什器備品費			24,248	24,248
消耗品費			53,090	53,090
保守修繕費			64,717	64,717
光熱水料費			8,897	8,897
賃借料			6,731	6,731
諸謝金			3,197,814	3,197,814
租税公課			487,859	487,859
支払手数料			6,421	6,421
新聞図書費			4,858	4,858
渉外費			1,052,392	1,052,392
支払利息			21,405	21,405
雑費			6,755	6,755
管理費計	0	0	17,750,140	17,750,140
経常費用計	543,711,048	545,407,825	17,750,140	1,106,869,013
評価損益等調整前当期経常増減額	-542,035,522	763,768,675	-17,716,910	204,016,243
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-542,035,522	763,768,675	-17,716,910	204,016,243
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	644,000,291	-661,717,201	17,716,910	0
税引前当期一般正味財産増減額	101,964,769	102,051,474	0	204,016,243
法人税、住民税及び事業税		211,000		211,000
当期一般正味財産増減額	101,964,769	101,840,474	0	203,805,243
一般正味財産期首残高	973,693,349	1,225,047,309	4,341,134	2,203,081,792
一般正味財産期末残高	1,075,658,118	1,326,887,783	4,341,134	2,406,887,035
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
指定正味財産期末残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
III 正味財産期末残高	1,281,854,379	1,519,971,272	4,940,772	2,806,766,423

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

貯蔵品 最終仕入原価法による原価基準によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

①有形固定資産

建物 定率法によっている。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法によっている。

建物附属設備 定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法によっている。

什器備品 定率法によっている。

②無形固定資産

ソフトウェア 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準について

役員退職引当金 内規に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合による要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	285,125,318	0	0	285,125,318
定期預金	566,463,140	0	0	566,463,140
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	1,051,588,458	0	0	1,051,588,458
特定資産				
退職給付引当資産	39,889,297	8,419,985	0	48,309,282
建替時奨学事業等積立資産	228,571,428	76,190,476	0	304,761,904
減価償却引当資産	836,651,000	20,000,000	53,602	856,597,398
ビルリニューアル引当資産	89,366,523	0	19,910,000	69,456,523
預り敷金等引当資産	806,573,327	74,765,740	15,210,541	866,128,526
小 計	2,001,051,575	179,376,201	35,174,143	2,145,253,633
合 計	3,052,640,033	179,376,201	35,174,143	3,196,842,091

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	285,125,318	(199,879,388)	(85,245,930)	
定期預金	566,463,140	(200,000,000)	(366,463,140)	
投資有価証券	200,000,000		(200,000,000)	
小 計	1,051,588,458	(399,879,388)	(651,709,070)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	48,309,282			(48,309,282)
建替時奨学事業等積立資産	304,761,904		(304,761,904)	
減価償却引当資産	856,597,398		(856,597,398)	
ビルリニューアル引当資産	69,456,523		(69,456,523)	
預り敷金等引当資産	866,128,526			(866,128,526)
小 計	2,145,253,633	(0)	(1,230,815,825)	(914,437,808)
合 計	3,196,842,091	(399,879,388)	(1,882,524,895)	(914,437,808)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,357,555,809	1,178,910,486	1,178,645,323
建物附属設備	1,795,368,223	1,598,951,558	196,416,665
構築物	4,400,000	1,532,456	2,867,544
機械装置	7,255,788	7,255,787	1
什器備品	26,882,350	24,558,527	2,323,823
ソフトウェア	7,405,778	7,405,778	0
合 計	4,198,867,948	2,818,614,592	1,380,253,356

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
三菱東京UFJ銀行社債	209,638,517	209,764,000	125,483
三菱UFJFG債務免除特約付劣後債	201,326,671	199,690,000	-1,636,671
三菱UFJフィナンシャルグループ社債	101,833,159	100,720,000	-1,113,159
ソフトバンクグループ社債	103,300,099	102,214,000	-1,086,099
合 計	616,098,446	612,388,000	-3,710,446

6. 引当金の明細

引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職引当金	9,185,617	3,477,600	0	0	12,663,217
退職給付引当金	30,703,680	4,942,385	0	0	35,646,065

7. 借入金の明細

借入金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	期首残高	当期借入額	当期返済額	期末残高
三菱東京UFJ銀行	553,100,000	0	116,400,000	436,700,000

借入期間： 7年（2014年12月～2021年12月）

借入利率： 0.98%

8. 賃貸等不動産に関する事項

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、東京都及び大阪府において、収益事業に使用するため賃貸用のオフィスビル（土地を含む）を有している。

(2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
1,454,520,235	13,465,893,727

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2) 当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額であり、建物については適正な帳簿価額である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記6.引当金の明細に記載のとおりである。